

事業実績書

活動名称	地域の水圏環境の保全を目指して	
活動実績	令和6年 8月 2日～「令和6年度やまがたカーボンニュートラル大使」委嘱より、継続・日常的に実験等の活動を実施 令和6年10月18日 内水面水産研究所訪問 環境DNA調査についてのヒアリング 希少生物やその調査についての助言 令和6年12月20日 内水面水産研究所 採水（サンプリング） 令和7年 1月23日 カーボンニュートラル成果発表会等 令和7年 3月 5日 カーボンニュートラルに係る実験等の諸活動完了	
参加人数	6名	
活動場所	山形県立長井高等学校生物室、山形県内水面水産研究所等	
活動指標	目	地域の水圏環境に係る状況の調査・研究活動を通して、生物多様性の重要性についての理解を深めるとともに、課題解決に向けた実験やシミュレーション、データ収集、課題解決に向けたアプローチ等の体験的な学びを通して、自然共生社会の構築について考える力を養い、自己成長の機会とする。また、これらの調査・研究活動の発表の場面を通じて、同世代の子どもたちが生物多様性の重要性を考える機会創出の一助とする。これらの活動内容の調査によって得られたデータ等を整理・科学的に考察・発表することで、生物多様性の重要性の普及啓発しながら、自然共生社会の構築に資する知見を得る。
	実績	環境省レッドリスト絶滅危惧種 I B類のウケクチウグイを対象とし、アメリカ国立生物工学情報センターのDNAデータベースより、特異的な塩基配列を特定し、そのプライマーを設計した。設計したプライマーを用いて、内水面水産研究所内池から採水したサンプルを環境DNAの手法を用いて検知を試み、設計したプライマーの有用性を検証した。
完了日	令和7年3月5日	
特記事項等	特になし	

